



## コードレスセンサー電池交換についての豆知識

**Q** センサーを作動させると無線中継ボックスから、突然ピーピーピーッと音が鳴り始めました。これは何の音でしょうか？



**A** コードレスセンサーの電池交換をお知らせするアラーム音です。

コードレスセンサーの中に送信器が収納されており、その中に電池が入っています。

電池残量が残り少なくなると、無線中継ボックスからアラーム音が鳴りますので、速やかに電池交換を行ってください。

但し、型式が古いセンサーの場合、電池交換はメーカーでの交換となります。



電池交換ができるかどうか？  
センサーの送信器収納部分を確認してみましょう！



黒い半透明シール



ビニールチャック



透明シール

○ お客様で電池交換ができる

新しいボタン電池（CR2032）に  
交換してください。

✗ お客様では電池交換ができない

メーカーでの電池交換となります。  
センサーを購入された  
販売店様にご連絡ください。

### 【電池交換方法】

- ①口を開き、ゆっくり送信器を取り出す。
- ②電池ブタを開き電池を交換する。
- ③元通りに送信器を収納する。
- ④動作チェックを行います。作動時に無線中継ボックスの報知ランプが点灯すれば終了です！

※注意：電池は+側を上向きにしてください。

### 電池寿命について

#### ★電池交換のお知らせ

センサー報知時に無線中継ボックスから「ピーピーピーッ」と音がなります。  
(電源スイッチを OFF にすると止まりますが、速やかに電池交換を行ってください)

#### ★電池寿命のめやす

1日5回のセンサーの作動で、約3年間お使いいただけます。